



小 / 算数 / 4年 / 数量関係 /  
変わり方調べ / 理解シート

長方形の横の長さだけを変えると、面積は、どのように変わるかな



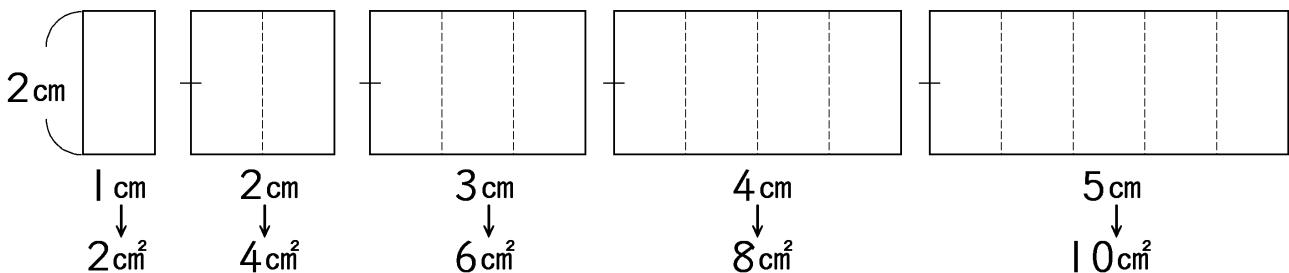
たての長さを2cmとした長方形で、横の長さを1cm, 2cm, 3cm, 4cm, 5cm, …とのぼしたとき、横の長さ<sup>めんせき</sup>と面積<sup>かんけい</sup>の関係をみつけるよ。

- ① 下の公式にたてと横の長さをあてはめて、横の長さ<sup>めんせき</sup>と面積を表にかきます。



おぼえて  
いるかな

たて×横＝長方形の面積

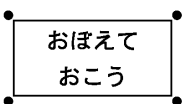


横の長さ(cm)	1	2	3	4	5	いつも2倍に なっている。
面積(cm <sup>2</sup> )	2	4	6	8	10	

ポイント▶面積は、いつも横の長さの2倍になっています。

- ② 横の長さを□cm, 面積を○cm<sup>2</sup>として、□と○の関係を式に表します。

$$\begin{array}{c} \text{(たて)} \times \text{(横)} = \text{(面積)} \\ \downarrow \qquad \qquad \downarrow \\ 2 \quad \times \quad \square = \quad \circ \end{array}$$



おぼえて  
おこう

横の長さが1cmずつふえると、  
面積は2cm<sup>2</sup>ずつふえます。

○を□でわった  
商は一定(2)  
なんだよ。

